

須賀川市立第二小学校だより

すこやか北星



須賀川市立第二小学校

平成30年度 NO.9

平成30年11月16日(金)

電話 75-3356

FAX 73-2581

たくさんの応援、ありがとうございました。 ～持久走記録会～

11月6日(火)から8日(木)の3日間にわたって「持久走記録会」を実施しました。お忙しい中にもかかわらず、多数の保護者・ご家族の皆様に来校し応援していただきありがとうございました。子どもたちがそれぞれの距離を走る姿は、どのように映ったのでしょうか？

ご家族の応援の力は絶大で、自己記録を大幅に縮めた子どもたちがたくさん出たようです。3年生から6年生の記録会での姿や学年だよりの記事から、全ての子どもたちが、苦しさに堪え最後まで懸命に頑張って走ったことや、声をからして友だちを応援したことが分かりうれしく思います。

「持久走」は危険を伴う運動ではありますが、保護者の皆様のご理解により、大きな成果を得て事故無く終了できたことに心より感謝申し上げます。今の子どもたちは、「我慢する心が足りない。」「困難なことがあるとすぐに諦めてしまう。」という話を聞くことがあります。しかし、学校生活を振り返ると、学習でも運動でも、我慢したり諦めないで努力したりする姿が多く見られます。その経験が子どもたちの成長した次の姿につながっているように感じます。

出張のため1年生と2年生が頑張る姿を応援できなかったのがとても残念です。練習に取り組む子どもたちの姿から、当日も精いっぱい走り切ってくれたものと信じています。



勢いよくスタート1年生



前に追いつけ2年生



全力でラストスパート3年生



よく頑張ったね4年生



全力を出しきった5年生



友だちの応援で力走6年生

朝、始業前（8時15分前）の子どもたち 児童会委員会活動の様子から～

秋が深まり立冬を過ぎ、木々の紅葉も終わりを迎えています。学校の北側の道路の街路樹「イチョウ」も見事に黄色く色づいていますが、不思議なことに一斉に色づいているわけではありません。もう葉っぱを落とし終える木もあれば、まだまだ緑の葉っぱをつけている木もあります。日当たりの違いや受ける北風の違うのかと考えていたのですが、規則性がなくそれだけではないように感じています。自然は不思議です。



話しは変わりますが、数日前から児童会の「環境委員会」の子どもと自主的ボランティアの6年生が、朝「落ち葉掃き」をしてくれています。掃いても掃いても、次の朝には「黄色い絨毯」ができています。根気のいるボランティアだなと感心するとともに、応援もしたくなってきて一緒に落ち葉掃きをしています。環境委員会の子どもたちは、7時45分に集まって落ち葉掃きをすることに決めたようで、6年生が出られない時は5年生だけで行っています。



本校の始業時刻は8時15分ですが、多くの児童会委員会の子どもたちが始業前から活動してくれていますので、その一部を紹介します。

「運営委員会」の子どもたちは、小中一貫教育で行っている「ペットボトルキャップ」の整理をしています。たくさんのキャップが集まっていますが、「ペットボトル以外のキャップ」が混じっているようで、それを見つけては仕分けしています。見ていても根気のいる大変な作業です。



「図書委員会」の子どもたちは、朝から図書の貸出しをしています。たくさんの子どもたちが楽しんでいる読書を支えているのが図書委員会の子どもたちです。昼休みや放課後も図書の貸出をしています。

「生活委員会」の子どもたちは、以前紹介しましたが「元気なあいさつ」と「ハイタッチ」で子どもたちや先生方を迎えています。ハイタッチされると子どもたちから「元気」をもらったように感じます。ちょっとふざけすぎて「お灸」をすえらえることも・・・。

「放送委員会」の子どもたちは、毎朝「朝の放送」をしています。その日の行事や時間の変更を調べ、それらを全校生に知らせたり、朝の読書タイムに音楽を流したりしています。

紙面の都合で紹介できませんが、その他に「保健委員会」「体育委員会」「給食委員会」があります。児童会委員会は5・6年生で編成されており、子どもたちは、各委員会の目標を達成するために、学校全体のことを考えて自主的に活動しています。

児童会委員会活動も、二小の素晴らしい伝統を引継ぎ、新しい伝統を築く場となっていることを実感しています。『輝け！須二小の子どもたち』